

LIXIL 住宅研究所 アイフルホームカンパニー

日本初の「スマートロボット」を取り入れた 非常時・停電時対応エネルギー自立型の 次世代スマートハウス「GURU GURU」を建築

日本の住宅業界にFC制度を導入し、住宅FCを全国に展開している株式会社LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー（住所：東京都江東区亀戸1-5-7／代表取締役社長：今 城幸、プレジデント：勝又 健一朗）は、この度、2008年発表の「クールアースモデル住宅」、2009年発表の「スーパーサステナブルモデル住宅」、2010年発表の「スーパーサステナブルモデル住宅NEXT+ “Nagaiki Style”」での実験・研究を踏まえ、新たな研究機関や企業とのコラボレーションを行い、さらに進化したコンセプトホーム、日本の未来と家族の幸せが“ぐるぐる”好循環する家「次世代スマートハウス “GURU GURU”」を建築致しました。

東日本大震災を経て、日本のエネルギー構造も政策も根本的に見直され、再生可能エネルギーの導入、住宅の省エネ化、エネルギーマネジメントの「見える化」システムの導入などを視野に入れたスマートハウス、スマートコミュニティが加速されようとしています。このような状況のもと、今回アイフルホームが提案する次世代スマートハウス“GURU GURU”では、日本初の「スマートロボット」による住環境制御システムを取り入れ、さらに東日本大震災で明らかになった非常時・停電時のエネルギー問題にも対応できる家を目指して、第一線で活躍されている有識者や研究機関、様々な企業様とのコラボレーションによって、またLIXILグループの英知を結集させることによって、多くの試みを導入した次世代スマートハウス“GURU GURU”を開発致しました。



次世代スマートハウス
GURU GURU

今回のコンセプトホームでは、『日本の未来と家族の幸せが“ぐるぐる”好循環する家』、という未来のあるべき日本へ向けた、次世代住宅を提案するアイフルホームの答えを表しています。

我々が考える地球温暖化問題、資源・エネルギー・廃棄物問題、少子高齢化問題など8つの社会問題※に対する解決策として、4つの好循環（ぐるぐる）をご提案しています。それらの“ぐるぐる”がうまく循環するように、新しくスマートロボットや住環境制御システム、情報通信技術、中庭と回廊の間取りなどを取り入れ、日本の未来と家族の幸せが“ぐるぐる”循環しながら、どんどん明るく、大きくなっていく家、これを目指した住宅として提案しています。

主な特長は添付の通りとなっています。また、今後も新たな研究機関や企業とのコラボレーションなどを実施しながら、更なる低炭素社会、持続可能社会の実現に向け、住宅の新しい試みなどを積極的に研究・開発していく予定です。

※「8つの社会問題」とは、LIXIL住宅研究所が地球温暖化問題、少子高齢化問題、資源・エネルギー・廃棄物問題など、我々の生活に深く関わる問題を

8つにまとめたもの。

■■■次世代スマートハウス「GURU GURU」概要■■■

1. ～エコとお金がぐるぐる～電気代ゼロ、CO2ゼロへ、エネルギー自立で災害に強い家

①スマートロボット「リリボ」(写真:1)

「リリボ」が省エネ、こども環境教育や防犯においても家族をサポート

②住環境制御システム

住宅内に各種センサーを設置。リリボと連動し、住環境を最適制御

③自然を最大限に活かしたパッシブエコ

通風制御＋夜間換気が可能なシステム・間取りを採用

④再生可能な地中熱エネルギーを活用(イメージ:1)

安定的な自然エネルギーの利用方法として、地中熱エネルギーを冷暖房に活用

⑤地球にやさしくエネルギーを創る

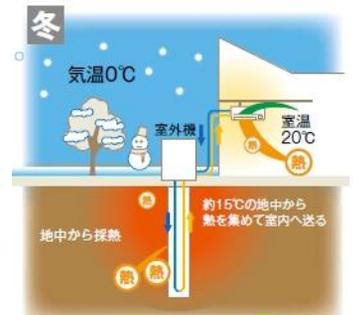
太陽光発電とガス発電によるW発電＋薪暖炉によるバイオマスを採用

⑥災害時も安心な自立型住宅

災害時、安心して過ごせるよう、自家発電及び水を確保するための工夫を導入



[写真:1]スマートロボット「リリボ」



[イメージ:1]地中熱利用(冬)

2. ～快適と健康がぐるぐる～住んでいるだけで心地よく快適、健康になれる家

①予防医療を目指した健康ルーム

湿度、音、光、香りなどの効果により、リラックスした生活を送るための工夫を導入

②ライフステージに合わせて快適に住み続けられる間取り(写真:2)

ライフステージが変化してもリフォームを必要としない、可変性のある間取り



[写真:2]「可変性のある間取り」

3. ～安全と安心がぐるぐる～子ども、大人、高齢者が、安心して住める家

①多種多様なキッズセーフティ

Wソフトモーション、チャイルドロックや多機能衝撃吸収床など、子どもの安全・安心を考えた仕様を導入

②スマートロボットによる防犯アシスト

住環境制御システムと連動し、不審者などの侵入を察知。住まい手に防犯をアシスト

4. ～感動と絆がぐるぐる～世代を超えて、会話がはずむ、心豊かな家

①趣味やライフスタイルに合わせて、様々な使い方が出来る「時空の間」

和風庭園、家庭菜園、露天風呂などライフスタイルに合わせた変化が楽しめます

②絆を育み、便利さもいっぱいの動線計画

家族みんなが楽しく過ごせる、生活シーンに合わせた20の動線を用意

③5つのテラスで深まる絆(写真:3)

「家＋庭＝家庭」との考えの下、自然の力や暮らしの知恵を活かすため5つのテラスを用意



[写真:3]5つのテラス

【本件に関するお問合せ先】 株式会社LIXIL住宅研究所

アイフルホーム広報担当: 千明までお願いいたします。

tel: 03-5626-8251 メール: chigirak3@lixil-jk.co.jp

アイフルホームホームページ/TOP URL: <http://www.eyefulhome.jp/>